



医療法人徳洲会

札幌東徳洲会病院 広報誌

PUBLIC
RELATIONS
MAGAZINE

すこやか

SAPPORO HIGASHI TOKUSHUKAI HOSPITAL

Vol.225

2022年秋号 11▶1



I N D E X

広報室コラム

病院増築・改修プロジェクト始動!

医療TOPICS

1.つなげる地域の輪 - あべ耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック -
2. 看護師(ナース)のお仕事 / 3.国際医療支援室発 - わ〜んど通信 -

Focus

鼠径(そけい)ヘルニア外来のご紹介

健康運動

声が出しにくいということはないでしょうか・・・?

健康レシピ

揚げないれんこん入りヤンニョムチキン

当院の基本理念

- 生命を安心して預けられる病院
- 健康と生活を守る病院

当院の基本方針

- 「年中無休・24時間オープン」で、救急医療を提供します。
- 病気の治療だけでなく、健康増進と病気予防を推進します。
- 安全管理の徹底に努め、安心できる医療の提供を目指します。
- 医療技術・診療態度の向上に絶えず努力します。



当院は健康増進法第25条に基づき、「館内・敷地内全面禁煙」です。ご協力をお願いいたします。

www.higashi-tokushukai.or.jp





当院では2022年11月～2024年11月の予定で
増築工事・改修工事を行います。

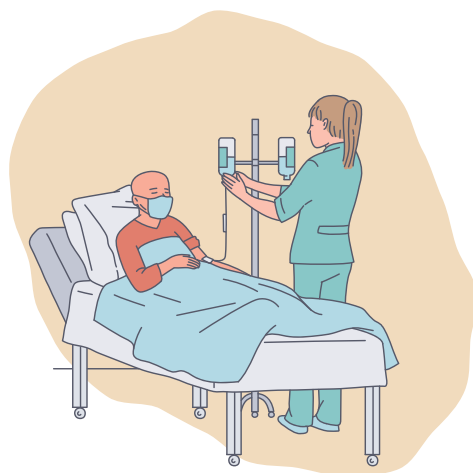
「生命を安心して預けられる病院」「健康と生活を守る病院」という、徳洲会の理念のもとに、患者さまにより良い医療を提供できるよう計画された本プロジェクト。今回は、救急・急性期病院としての機能を更に向上する増築工事の概要をお伝えします。

ハイブリッドER化、化学療法室移設

札幌新道側に面し、2階建ての増築棟ができます。1階部分には道内初ハイブリッドERを導入。救急センターが拡充され、特に重症度の高い患者さまに対し、救急車からの搬送後、検査ごとに移動させることなく、1カ所で検査・処置を完結させることができます。

また救急診療スペースが全て個室となり、これまで以上に感染症対策や患者さまのプライバシー保護を徹底しつつ、迅速な診療を提供できるようになります。

2階部分には既存棟4階にある化学療法室を増床して移設。がん治療だけでなく、IBD治療に対する生物学的製剤の方も通院治療ができます。化学療法室では、快適な治療を受けていただけるよう、患者さまがリラックスできる空間づくりを目指します。



道内初導入、ハイブリッドERとは?

診療において必要な「検査」と「治療」を1つの部屋で行えるため「ハイブリッドER」と名付けられた。

ハイブリッドERは血管造影装置とCT装置が備え付けられた診察スペースで全国でも導入施設はまだ少ない設備です。

救急車で搬送されてきた患者さまを移動させることなく、その場で緊急処置からCT撮影、場合によっては手術やカテーテル治療が可能です。検査室や手術室への移動が無く、治療開始までの時間を最小限にでき、また、容態の悪い患者さまに対しても十分な検査を行いつつ、同時進行で治療を行えるメリットがあります。

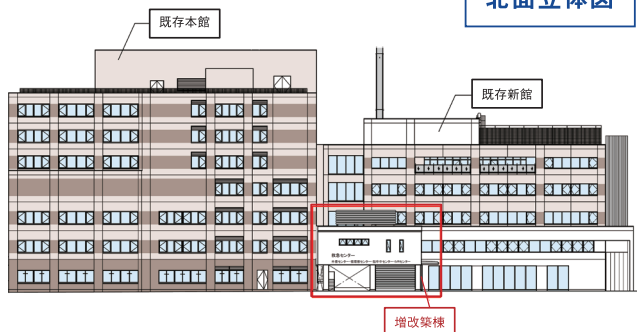
当院はハイブリッドER導入に伴い、新規に一般撮影室(レントゲン室)、TV室をER内に新設するので、これまで以上に迅速な画像診断が可能になります。



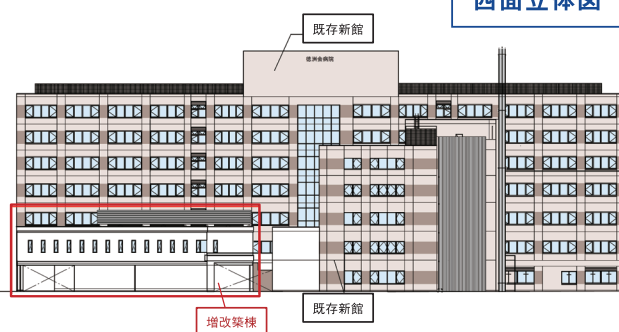
工事後イメージ～札幌新道からの眺望～



北面立体図



西面立体図



当院の救急医療のこれから

当院の年間救急車受け入れ件数は6000件以上。重症度の高い方も積極的に受け入れ、24時間365日体制で市内・石狩圏の拠点病院として尽力しています。

導入するハイブリッドERを活用していくことで、1人でも多くの方の救命に貢献できるよう、努めてまいります。

当院からのお知らせ

工事に伴い今後、駐車場入口の変更等が発生します。変更についてはホームページや院内掲示等で、都度ご案内いたしますので、安心してご来院ください。ご不便をおかけいたしますが、より良い環境整備のため、ご理解・ご協力の程宜しくお願いいたします。

つなげる地域の輪

当院では地域の医療機関および介護・福祉施設と連携し、退院後も適切な医療・福祉サービスを受けられるよう地域との連携構築に取り組んでいます。



あべ耳鼻咽喉科アレルギー科 クリニック

耳鼻咽喉科

アレルギー科

小児耳鼻咽喉科

特殊外来（めまい・睡眠時無呼吸・禁煙治療）

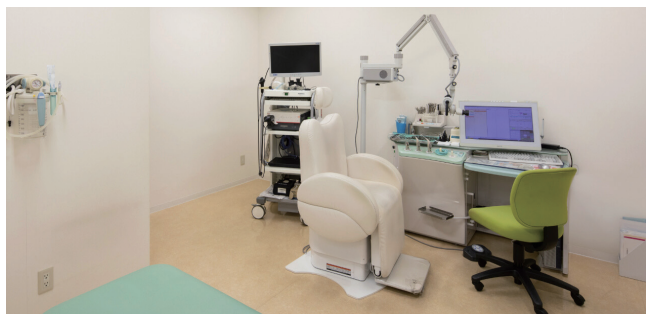
訪れた皆さまがハッピーになれるような空間づくりを心がけています

小さなお子さまから、ご高齢の方まで幅広い世代の方が、様々な悩みを抱えて耳鼻咽喉科に来院されます。皆さまが安心して、笑顔で帰っていただけるように、親しみやすい雰囲気の中、それぞれの悩みに寄り添い、少しでも悩みが解決するように診療しています。来院する皆さまをハッピーにしたい、それが当院の願いです。



当院の特徴について

耳鼻咽喉科頭頸部外科学会、アレルギー学会の専門医として、耳鼻咽喉科全般、小児中耳炎、花粉症、ダニアレルギー等の舌下免疫療法に力を入れています。睡眠時無呼吸症候群や、日本めまい平衡医学会員として、めまいの診療も行っています。難治性の耳鳴、補聴器診療も大学時代の経験を活かして対応しています。



札幌東徳洲会病院との地域連携について

困った症例、精査が必要な症例などで、時間外にも対応していただき感謝しております。札幌徳洲会病院の勤務歴もあり、同窓の先生も多く、親しみを感じつつ、頼りになる存在です。感染症対策でも連携予定で、地域の皆さまの健康のために協力していければと思います。



あべ耳鼻咽喉科アレルギー科 クリニック

〒065-0031

東区北31条東16丁目1-2

tel:011-785-5533

予約ダイヤル:050-5370-4347

地下鉄東豊線「新道東」駅3番出口
徒歩4分（イオン札幌元町向かい）
専用駐車場12台あり



院長 安部 裕介 あべ ゆうすけ



旭川医大大学院医学研究科卒業、旭川医大附属病院、旭川赤十字病院、札幌徳洲会病院等に勤務、バッファロー小児病院・ロズウェルパーク癌研究所の留学を経て2010年クリニック開設。

趣味は旅先でのウォーキング、特技はスキーです。

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:15~12:30	○	○		○	○	○
14:00~18:00	○	○		○	○	
14:00~18:30			○			

※日曜・祝日は休診日

\WEB問診票・WEBご予約もごさいます/

看護師のお仕事



ちょっと気になる？ 看護師がどんなお仕事をしているかインタビュー♪
今回は ER 清水 豊和 さんです。

1.主にどんな診療科に対応されていますか？

主に救急科としての対応が基本となりますが、疾患別で言えば全ての診療科の疾患を対象とし、患者さまの対応をさせていただきます。

2.主な仕事を教えてください。

救急外来看護師として、救急搬送患者さまの対応を行い、医師をはじめとする様々な職種が協力し、救命を第一に考えたチーム医療を提供しています。

そのなかで、我々看護師は「トリアージ」という患者さまの重症度判断を行ったり、医師の指示のもと、採血などの検査や薬剤の投与を行います。

帰宅となる患者さまには帰宅後の対応方法についての説明を行い、入院となる患者さまには入院説明をさせていただくなど、できる限り本人・ご家族さまの不安の軽減に努めています。



3.お仕事とプライベートはどのように両立されていますか？

以前であれば、勤務後に職場スタッフと食事や談話をしていましたが、現在はコロナウイルスの影響で自粛せざるをえない状況となっています。

私は子供が2人いるので、休日は家族との時間を過ごしています。こちらもコロナウイルスによる影響で旅行や外出はできていませんが、自宅の庭でBBQをしたりするなどして楽しんでいます。

4.仕事を通してうれしかったことや、やりがいを教えてください。

当院の救急センターは二次救急指定病院であり、軽傷から重傷まで全道各地から患者を受け入れ、遠いところでは知床からドクターヘリを使っての受け入れも行っています。

二次救急は他の一次救急・三次救急と比べると患者さまの搬送件数が多く、当院はそのなかでも北海道で1位・2位を争うほどの搬送件数となっています。

「1人でも多くの患者を助けたい」との思いから、スタッフが一丸となって断らない救急医療を提供していますが、そのなかで患者さまや家族さまから「ありがとう」「助かった」などの言葉をいただき、微力ながらも力になれたと感じることができるのが、私の働くうえでの活力になっています。

5.最後に読者・患者さまへ一言お願いします。

当院は「断らない医療」を合言葉に、患者さまへの医療提供を行っています。多くの救急搬送受け入れを行いつつも、より高度な医療の提供と患者さまの安全が守られるよう心がけています。

医療の質を担保すべく、スタッフ一同専門職としての意識を持ち、日々研鑽を積んでいますので、急を要する患者さまは当院へお越しいただければと思います。



—— 頼れる職場のパートナー ——



～新千歳空港国際線再開～

今年(2022年)7月14日、韓国・仁川(インチョン)空港発の大韓航空便が新千歳空港に到着しました。新型コロナウイルスの感染拡大により国際線ターミナルが閉鎖されてから2年4カ月ぶりの再開です。新聞やテレビでも報道されていたので、ご存知の方も多いかと思います。

8月31日現在、韓国系の航空会社は大韓航空の他、アジアナ航空とティーウェイ航空、台湾系はチャイナエアラインが新千歳空港に直行便を飛ばしています。また、9月下旬には香港航空が数便を運航させるようです。しかし、コロナ以前のように毎日運航させている訳ではないので、国際便の本格回復には、まだまだ時間がかかりそうです。

日本政府の入国規制緩和



海外から観光目的の新規日本入国は6月10日から添乗員付きの団体旅行に限って認められてきましたが、9月7日以降、添乗員がいないパッケージツアーの観光が認められるようになっていきます。当院でも、8月頃から、おそらくこうした団体旅行、パッケージツアーで北海道を旅行されていると思しき方々の帰国のためのPCR検査の依頼が入っています。しかも、帰国ギリギリのタイミングで医療機関を慌てて探す外国の旅行会社からの連絡もありました。

もし、旅行先で陽性結果が出てしまったら、帰国のための飛行機には乗れず、現地での療養を余儀なくされ、予定外の時間と多額の療養費がかかってしまうことになり、気軽に海外旅行ということにはなりません。



旅行会社というと、旅程に沿って細かい手配をするプロのイメージがありましたが、旅行開始前に帰国時の検査機関を確保できていない状況にも驚きつつ、コロナの感染拡大が始まって2年半以上過ぎているにもかかわらず、いまだに海外渡航用の検査ができる環境が広く整備されていない日本の状況もあり、複雑な気持ちを感じています。

日本政府は10月以降、さらに入国規制の緩和を進めると報道されているので、この広報誌がみなさんのお手元に届く頃には、海外からの個人旅行も解禁され、国際便の発着数も増えているかもしれません。

海外から日本に入国する際に必要とされていたPCR検査の陰性証明書は、3回のワクチン接種を条件として9月7日から不要となり、入国後の隔離も不要となりました。それまでは、アメリカやオーストラリア、台湾、タイなど日本人に人気の観光地も、日本からはPCR検査なしで行けるようになっていましたが、日本への帰国直前に検査を受けなければなりません。

北海道は、これからスキーや雪まつりなど冬の観光シーズンを迎えます。長期にわたるコロナ禍により大きな打撃を被った観光業界の方々の期待はひとしおかと思えます。当院では、海外渡航PCR検査のお問い合わせ、お申込みを多くいただきましたが、その数もずいぶん少なくなりました。出入国が正常に近づくにつれ、当国際医療支援室の仕事も、徐々に海外からの観光客に対応することが増えていくと予想しています。



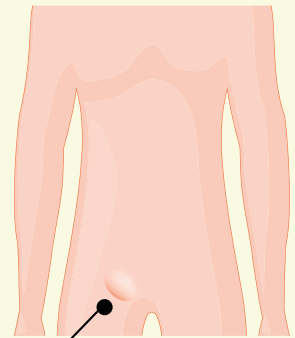
日本では年間15万件の鼠径ヘルニア手術が行われており、実は盲腸（急性虫垂炎）の手術より多く行われております。場所柄、恥ずかしさなどから受診をされない方もいて、潜在的にはもっと多くの患者さまがいらっしゃるという説もあります。自然に治る病気ではありません。患者さまのご希望に沿った形で治療を進めていきます。お気軽にご相談ください。

鼠径(そけい)ヘルニアとは？

「鼠径部」とは、太もももしくは、足のつけねの部分のことをいい、「ヘルニア」とは、体の組織が正しい位置からはみ出した状態をいいます。

「鼠径ヘルニア」とは、本来ならお腹の中にあるはずの腹膜や腸の一部が、多くの場合、鼠径部の筋膜の間から皮膚の下に出てくる下腹部の病気です。

原因は生まれながらに脱腸である先天性のものと、仕事や生活習慣、加齢や病気、妊娠による後天性のものがあります。一般の方には「脱腸」と呼ばれている病気です。



鼠径ヘルニア

鼠径ヘルニアの治療方法

1. 放っておくと巨大化やカントン（腸が嵌って腐る）を起こしてしまう。
2. 手術以外の根治療法は存在しない

以上の理由から、鼠径ヘルニアと診断された方には、手術をお勧めしております。図のようなメッシュで、ヘルニアの出口を塞ぐ方法が一般的です。



手術に利用するメッシュ

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術のススメ！

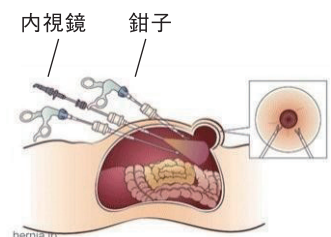
当院では腹腔鏡での鼠径ヘルニア手術も導入しております。お腹に3か所の孔（あな）を開けてカメラと鉗子を挿入し、お腹の中の映像をテレビモニターで見ながら手術するのが腹腔鏡下ヘルニア修復術です。

勿論、従来通りの前方切開法も選択可能です。

1. 傷が小さいため、術後の痛みが小さく、早く社会復帰できる。
2. 同時に複数のヘルニアの治療が行える。

等から、希望の患者さまには「腹腔鏡での治療」をお勧めしております。

詳しくは、外来にてご相談ください。



腹腔鏡手術のイメージ

※画像は(株)メディコンより使用許諾を受け使用しております。



鼠径ヘルニア外来 担当医・診療時間のご紹介

外科部長
深堀 晋 (ふかほり すすむ)

受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
07:00~11:30	09:00			●			

声が出しにくいということはないでしょうか…？

皆さんは最近「声が出しづらくなった」、「声がかすれてきた」といったことはないでしょうか？心当たりがある方は加齢による影響で声が出しづらくなっているのかもしれません。加齢による声の問題は発声機能を高める訓練が有効であると言われています。

言語聴覚士 桑名 一平

○訓練方法 

以下の4つのプログラムに分かれます。1日2回、各プログラムを1回につき2回ずつ行ってください。

①発声持続練習

鼻から息を吸って柔らかい声で「ニー」を出来るだけ長く言うようにしてください。

②音階上昇練習

「ノー」という言葉を使って低い音から高い音までなめらかに上昇していきます。

③音階下降練習

「ノー」という言葉を使って高い音から低い音までなめらかに下降していきます。

④特定の高さでの発声持続練習

鼻から息を吸って楽に出せる声で「オー」と言ってください。

ドレミファソのそれぞれの声の高さで行うようにしましょう。

※喉を締めるような声にならないように注意してください。



男性の場合

ド=C3(131Hz)、レ=D3(147Hz)ミ=E3(165Hz)、
ファ=F3(175Hz)、ソ=G3(196Hz)

女性の場合

男性の1オクターブ上のド=C4(262Hz)、レ=D4(294Hz)、
ミ=E4(330Hz)、ファ=F4(349Hz)、ソ=G4(392Hz)

詳しい進め方の参考動画はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=Qhww5zh6jyw>

「加齢性音声障害にも効果のあるvocal function exercise(発声機能拡張訓練)」

※日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 公式チャンネルより



早期からの音声訓練で「声の健康」を守っていきませんか。



揚げないから簡単！美味しくてヘルシーに！

揚げないれんこん入りチャンニョムチキン

★材料 (2~3人前)

- ・鶏もも肉 …… 1枚(250g)
- ・れんこん …… 100g
- ・片栗粉 …… 大さじ1
- ・ごま油 …… 小さじ1

(A)

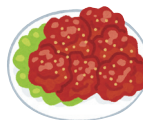
- コチュジャン …… 大さじ1
- ケチャップ …… 大さじ1
- みりん …… 大さじ1/2
- 砂糖 …… 大さじ1/2
- 白ごま …… 小さじ1



※写真はイメージです。

★作りかた

- 1 鶏もも肉は一口大に切り、片栗粉を全体にまぶす。
- 2 れんこんは5mm幅の半月切りにする。
- 3 フライパンに、ごま油を引いて鶏肉を焼く。鶏肉にある程度火が通ったら、れんこんを加えて炒める。
- 4 全て火が通ったら(A)を加え、全体に絡めたら完成。



一人当たりの栄養価

エネルギー	218kcal
たんぱく質	11.9g
脂質	14.1g
糖質	8.2g
食物繊維	1.0g
食塩相当量	0.6g

今が旬！れんこんの豆知識



秋から冬にかけて旬を迎えるれんこんは、抗酸化作用を持つビタミンCと、整腸効果や肥満予防への働きが注目される食物繊維が豊富な食材です。ビタミンCは、水に溶けやすく、熱で壊れやすい性質を持っていますが、れんこんに含まれるビタミンCは、でんぷんによって保護されているため加熱しても比較的壊れにくい特徴があります。

れんこんは、下処理方法や加熱方法で食感が変わります。下処理の段階で変色予防として酢水に浸けると、シャキシャキとした食感に仕上がります。ホクホク食感に仕上げたい場合は、繊維を断ち切るように切り、ゆっくり加熱すると良いです。また、すりおろして加熱すると、もちりとした食感になるので、つなぎとして使用できます。このように、食感の違いを利用することで、れんこん料理の幅が広がります。

管理栄養士 坂田 紗英

当院の専門外来

【予約制】弁膜症外来

【毎週月曜日】 受付/14:00~16:00 診察/14:00~ 担当医/棒田 浩基

【毎週水曜日】 受付/13:00~15:00 診察/13:00~ 担当医/山崎 和正

【予約制】禁煙外来

【隔週火曜日】 受付/14:00~16:00 診察/14:30~ 担当医/山崎 誠治

【予約制】補聴器外来

【毎週火曜日】 受付/13:00~15:30 診察/13:30~ 担当医/外来担当医

【予約制】不整脈外来

【毎週月曜日】 受付/07:00~11:30 診察/09:00~ 担当医/谷 友之

【毎月第1.3.5水曜日】 受付/07:00~11:30 診察/09:00~ 担当医/谷 友之

【予約制】いびき・無呼吸外来

【毎週月・金曜日】 受付/13:30~15:00 診察/14:00~ 担当医/後平 泰信

【毎週土曜日】 受付/07:00~11:30 診察/09:00~ 担当医/後平 泰信

鼠径ヘルニア外来

【毎週水曜日】 受付/07:00~11:30 診察/09:00~ 担当医/深堀 晋

外来診療表

内科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	
※ 予約患者のみ						
循環器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●	●	●	●	●	
消化器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	※
※ 予約患者のみ						
炎症性腸疾患センター(IBDセンター)						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/12:00~15:00 診療/13:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●				
呼吸器内科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	▲	▲	▲	▲	※	※
受付/16:00~19:00 診療/17:00~					※	
▲ 肺がん・肺腫瘍専門 ※ 予約患者のみ						
小児科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	▲
受付/16:00~19:00 診療/16:30~	●		●		●	
▲ 第1・第3・第5のみ						
外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~	●	●	●	●	●	
乳腺外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~				●	●	●
受付/13:00~15:30 診療/13:00~		●				
形成外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●					
受付/13:00~14:30 診療/13:30~				▲ ^{※1}		
受付/16:00~18:00 診療/17:00~				▲ ^{※2}		
▲ ^{※1} 午後診療は第1・第3・第5のみ、 ^{※2} 夕方診療は第1・第3のみ						
麻酔科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~		●			●	

脳神経外科	月	火	水	木	金	土
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/13:00~15:00 診療/14:00~				※		
※ 予約患者のみ						
泌尿器科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~				●		
眼科						
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
受付/13:00~16:00 診療/13:30~		※			※	
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		▲				
▲ 第2・第4のみ ※ 予約患者のみ						
耳鼻咽喉科・頭頸部外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	●	●	●	●	●	●
受付/13:00~15:30 診療/13:30~	●	※	●	●	●	
※ 予約患者のみ						
整形外科						
受付/07:00~11:00 診療/09:00~	●	●	●	●	●	
心臓血管外科						
受付/07:00~11:30 診療/09:30~					●	●
皮膚科						
受付/16:00~19:00 診療/17:00~		●		●		
放射線診断科						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~			●			
放射線治療科						
受付/08:00~11:30 診療/09:00~						●
受付/13:00~16:00 診療/13:30~			●			
整形外科外傷センター						
受付/07:00~11:30 診療/09:00~	※	※	※	※	※	※
※ 予約患者のみ						
歯科口腔外科						
受付/08:30~11:30 診療/09:00~	●		●	※		※
受付/13:00~16:30 診療/13:00~	●		●	※		
※ 新患受付は午前 11:00 / 午後 16:00 まで ※ 予約患者のみ						

※都合により診療時間・担当医の変更や休診となる場合がございます。ご了承ください。
 ※健康診断・人間ドックにつきましては、「完全予約制」をとっております。お電話にてお問い合わせください。

+ 急病の方はいつでも受け付けております。

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院

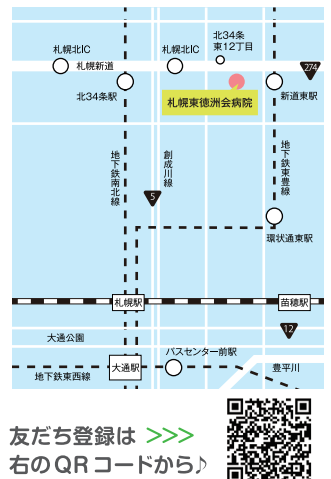


〒065-0033
 札幌市東区北33条東14丁目3-1
 Tel.011-722-1110 (代表)

ACCESS

- 地下鉄** 東豊線 新道東駅 5番出口より 徒歩約5分
- 地下鉄 + 中央バス** 南北線 北34条駅にて
 ▶中央バス東76・東78で乗車
 ▶北34条東12丁目駅で下車 徒歩約1分
- 自家用車 (高速道路)** ▶伏古インター / 札幌北インター 約5分
 駐車場180台収容可能(一部有料)

LINE友だち募集!
 札幌東徳洲会病院の最新情報を配信中!



友だち登録は >>>
 右のQRコードから!



国際医療施設認証(JCI)



JCIとは、患者さまの安全性の担保、高品質な医療の提供、院内に継続した改善活動が行われる仕組みを有するかを評価する認証機関です。世界中で最も厳しい基準をもつ医療施設評価機構とされており、3年毎に行われる審査はその都度内容が厳しくなります。当院は、自分達の視点だけで病院運営を評価するだけではなく、世界で最も厳しい基準を持つ認証機構の評価を受ける事により、患者さまやご家族の方々へ、安心、安全で質の高い最善の医療が提供できることを今後も目指してまいります。

※JCI ホームページ: ja.jointcommissioninternational.org

日本医療機能評価



当院では、患者さまへ安全かつ高度な医療を提供するため、継続的に改善する取り組みの一環としてこの「病院機能評価」の認証を利用しています。病院機能評価とは日本の病院を対象に、組織全体運営管理および提供される医療について、日本医療機能評価機構が中立的、科学・専門的な見地から評価を行うツールで、患者中心の医療の推進、良質な医療の実践、理念達成に向けた組織運営から構成される評価項目を用いて評価され、一定の水準を満たした病院は認定病院となります。

※日本病院機能評価機構ホームページ: jcghc.or.jp